

今回私たちは、初めて茅ヶ崎市を訪れる観光客ではなかなか辿り着けない、“隠れた茅ヶ崎の魅力”を発見することを目的に、サイクリングによる調査を行いました。自転車だからこそ感じられる街の距離感や風、そして土地に根付いた日常の表情が、茅ヶ崎の新たな一面を鮮やかに映し出してくれました。

道の駅湘南ちがさきでは地域の魅力と人の温かさに触れ、柳島しおさい公園では静かな自然の心地よさを体感しました。サザンビーチから望むえぼし岩は、茅ヶ崎ならではの開放感と象徴的な景観を感じさせてくれます。さらに、茅ヶ崎市美術館では文化と芸術の奥深さに触れ、茅ヶ崎里山公園では都会と自然が共存するこの街の魅力を改めて実感しました。

取材を通して、私たち自身もこれまで知らなかった茅ヶ崎の面白さや感動に数多く出会うことができました。このサイクリングロードは、茅ヶ崎を「観光地」としてだけでなく、「暮らしや文化を感じる街」として体験できる、新たな魅力発信の形だといえます。



茅ヶ崎市

道の駅湘南ちがさき→柳島しおさい公園→烏帽子岩
→茅ヶ崎市美術館→県立茅ヶ崎里山公園
→道の駅湘南ちがさき
今回はこういった周りでサイクリングを行いました

道の駅 湘南ちがさき

・ まず私たちは、2025年7月7日にグランドオープンした道の駅「湘南ちがさき」を訪れました。湘南エリア初の道の駅として国道134号沿いに誕生し、湘南の旬の食材やグルメを中心に、キッズスペースやドッグランを備えた新たな交流拠点です。姉妹都市・ホノルルを思わせる開放的でスタイリッシュな外観も印象的でした。

・ 施設内には地元産の野菜や魚、しらす関連商品、湘南ゴールドを使ったスイーツなど、約2,000点もの商品が並びます。取材当日は平日にもかかわらず多くの来場者で賑わい、夕方には完売する商品も見られました。利用者は近隣住民や市内の人が中心で、若年層や部活帰りの学生が多い点も特徴です。

・ 道の駅は「観光拠点」だけでなく、日常的に使われる“ハイブリッド型施設”を目指し、地域事業者や農家と連携しながら運営されています。階段に腰掛けて景色を楽しむ人や、犬連れで交流する姿も多く、茅ヶ崎らしい暮らしと文化を感じられる場所となりました。

特に人気の「ゆうまん丸」は行列ができることも多く、50人以上が並ぶ日もあるほどです。

柳島しおさい公園

道の駅湘南ちがさきから2分

・ 次に柳島しおさい公園を訪れました。アクセスの良さも魅力の一つで、道の駅湘南ちがさきとあわせて立ち寄れる身近な憩いの空間として、多くの人に利用されています。

・ 柳島しおさい公園は非常に広々とした敷地を持つ公園で、中心には開放感あふれる大きな芝生広場が広がっています。周囲にはテニスコートやサッカー場、バスケットゴールなどのスポーツ施設が整備されており、子どもから大人まで、それぞれの目的に応じて体を動かすことができます。利用者が多い時間帯であっても、園内には十分なゆとりがあり、混雑を感じにくい点が印象的でした。

・ ピクニックをしている方もいらっしゃいました。

・ また、公園内にはランニングコースが設けられており、日常的な運動や健康づくりの場としても親しまれています。犬の散歩をする人や、芝生でピクニックを楽しむ家族の姿も多く見られ、スポーツだけでなく、リラックした時間を過ごせる空間としても機能していました。柳島しおさい公園は、茅ヶ崎の暮らしに寄り添いながら、人々の交流や健康を支える、地域に欠かせない存在であると感じました。

烏帽子岩 えぼしいわ

しおさい公園から15分

・ サザンビーチちがさきと烏帽子岩（えぼし岩）のビュースポットは、海沿いの道を歩いているとふと現れるモニュメントが特徴です。天気に恵まれた日には、海の向こうに高さ約 14.6 メートルのえぼし岩がくっきりと姿を現し、その迫力ある存在感を感じられます。夕暮れ時には岩のシルエットが美しく際立つため、時間帯によって全く違う表情を楽しめるのも魅力。モニュメント越しに撮るアングルは特に人気で、旅の思い出としても、SNS投稿としても映えるスポットです。

サザンビーチちがさきモニュメント

「サザンビーチ」

このモニュメントは、二人で石の影に立つと石が影に

の影が落ちる

「影」は「影」の影、

であると同時に、

東洋や西洋の、遠く天

や空の、人々の心を

繋ぐ架け橋に、いたるがや

遠くをうきよめ、

天をうきよめ、

空をうきよめ、

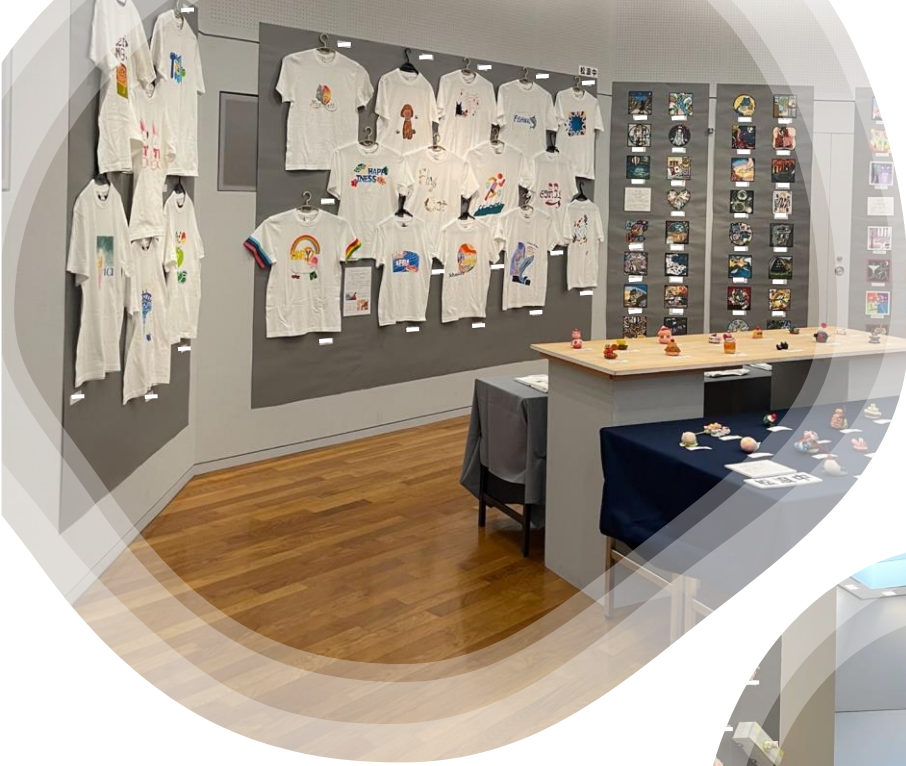
海をうきよめ、

をイメージしています。

平成14年3月3日完成

茅ヶ崎市美術館

鳥帽子岩ビュースポット（茅ヶ崎サザンC）から10分



- 茅ヶ崎市美術館では年間を通して多彩な展覧会が開催されており、訪れるたびに新しい出会いがあるのが魅力です。

- テーマも幅広く、何度足を運んでも違った楽しみ方ができます。私が訪れた際には、中学生が描いた作品が展示されており、若い感性が光る力作の数々に思わず見入ってしまいました。地域とアートの距離を近づけてくれる、親しみのある美術館です。

県立茅ヶ崎里山公園

茅ヶ崎市美術館から40分

- 茅ヶ崎里山公園は、自然に包まれた広大な公園で、ファミリーに大人気のスポットです。園内には、子どもたちが夢中になる長い滑り台やトランポリン、思いきり走り回れる広場、そして気軽に楽しめるBBQ場など、充実した遊び場がそろっています。いつ訪れても元気に遊ぶ子どもたちの声が響き、明るく活気のある雰囲気が魅力です。池や豊かな木々がつくる四季折々の風景も美しく、自然を感じながらゆっくり散策できるため、観光で訪れる方にもおすすめの癒やしスポットです。
- さらに近くの幼稚園生たちのお散歩道にもなっており写真の遊具などで元気に遊んでいました。
- 柳島しおさい公園とはまた違った雰囲気を感じることができました。

<施設情報>

道の駅湘南ちがさき

住所：茅ヶ崎市柳島1546-1

HP：<https://m-shonanchigasaki.com/>

柳島しおさい公園

住所：茅ヶ崎市柳島1900

HP：https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/shisetsu_info/s_sports/1017566.html

烏帽子岩ビュースポット（茅ヶ崎サザンC）

住所：茅ヶ崎市中海岸3丁目12986

HP：https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kankou_list/koen/1006945.html

茅ヶ崎市美術館

住所：茅ヶ崎市東海岸北1-4-45

HP：<https://www.chigasaki-museum.jp/>

県立茅ヶ崎里山公園

住所：茅ヶ崎市芹沢1030

HP：<https://www.kanagawa-park.or.jp/satoyama/index.html>